

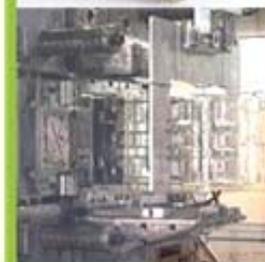
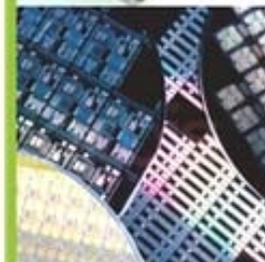


# ミライアル株式会社

## 2015年1月期 第2四半期 決算説明資料

2014年9月8日

2015年1月期 第2四半期決算概要 .....	p. 1
2015年1月期業績予想 .....	p. 7
経営戦略 .....	p. 9





# 2015年1月期 第2四半期決算概要 ～ 1. 売上高/経常利益の比較

## ■ 決算概要

✓ 売上高: 4,799百万円 (前年同期比 16.8%増)

プラスチック成形事業(当社グループ主力事業)の主要販売先である半導体業界は、スマートフォンやタブレット端末などといったモバイル分野の需要を中心に伸び、シリコンウエハの出荷が増加しました。

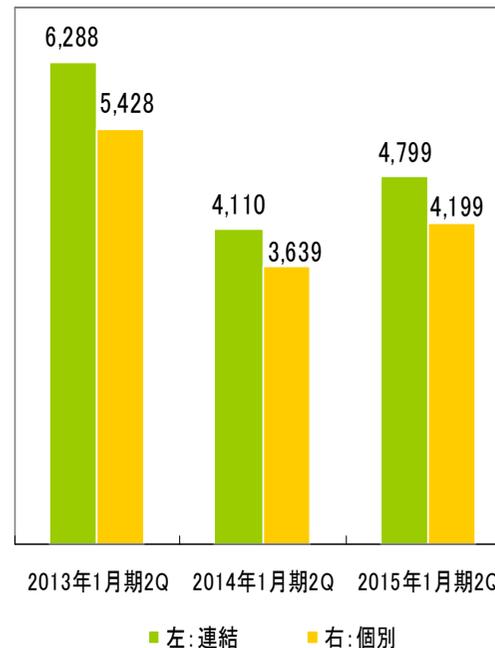
当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器「FOSB」も、好調なウエハ市況と一部顧客における季節的な需要増を反映し、堅調に推移しました。

✓ 経常利益: 687百万円 (前年同期比 53.5%増)

主力製品「FOSB」の出荷増に加え、減価償却の進行があったこと、また営業外収益として保険解約返戻金収入やメガソーラーによる売電収入の影響もあり、経常利益は前期比で増益となりました。

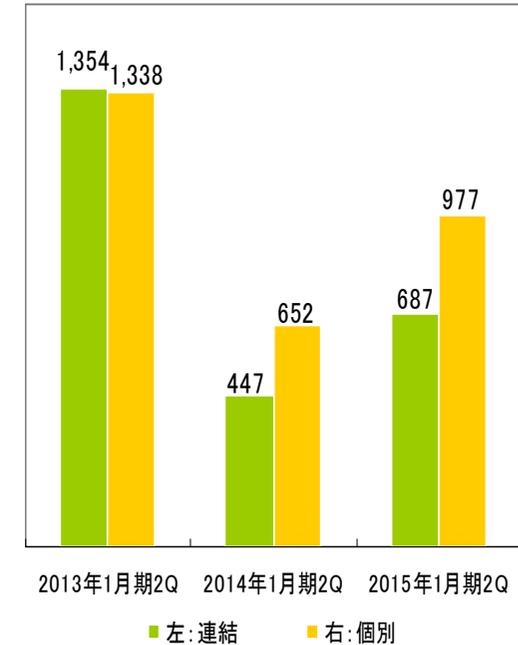
## 売上高

(単位:百万円)



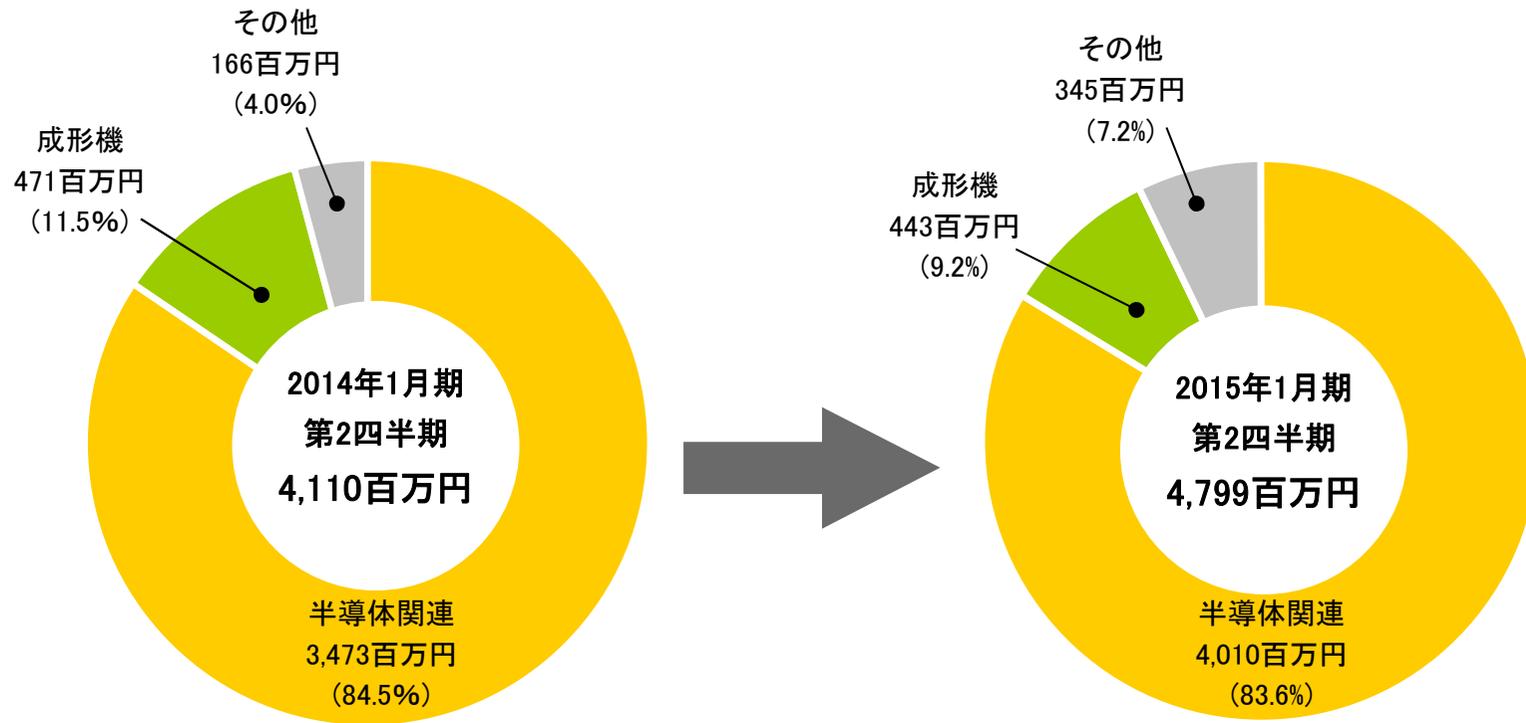
## 経常利益

(単位:百万円)



# 2015年1月期 第2四半期決算概要 ～ 2. 事業別売上高の比較

## 事業別売上高(連結)





# 2015年1月期 第2四半期決算概要

## ～ 3. 業績の概要

### 連結業績

(単位:百万円・%)

	2014年1月期 第2四半期		2015年1月期 第2四半期	
	金額	前年同期 増減率	金額	前年同期 増減率
売上高	4,110	△34.6	4,799	16.8
売上総利益	1,202	△49.8	1,419	18.1
営業利益	368	△72.2	538	46.2
(営業利益率:%)	(9.0)		(11.2)	
経常利益	447	△66.9	687	53.5
税引前当期純利益	451	△64.2	705	56.3
当期純利益	301	△65.3	500	65.7
設備投資	224		241	
減価償却	294		265	
純資産	17,025		15,403	
総資産	19,887		18,663	

### 個別業績

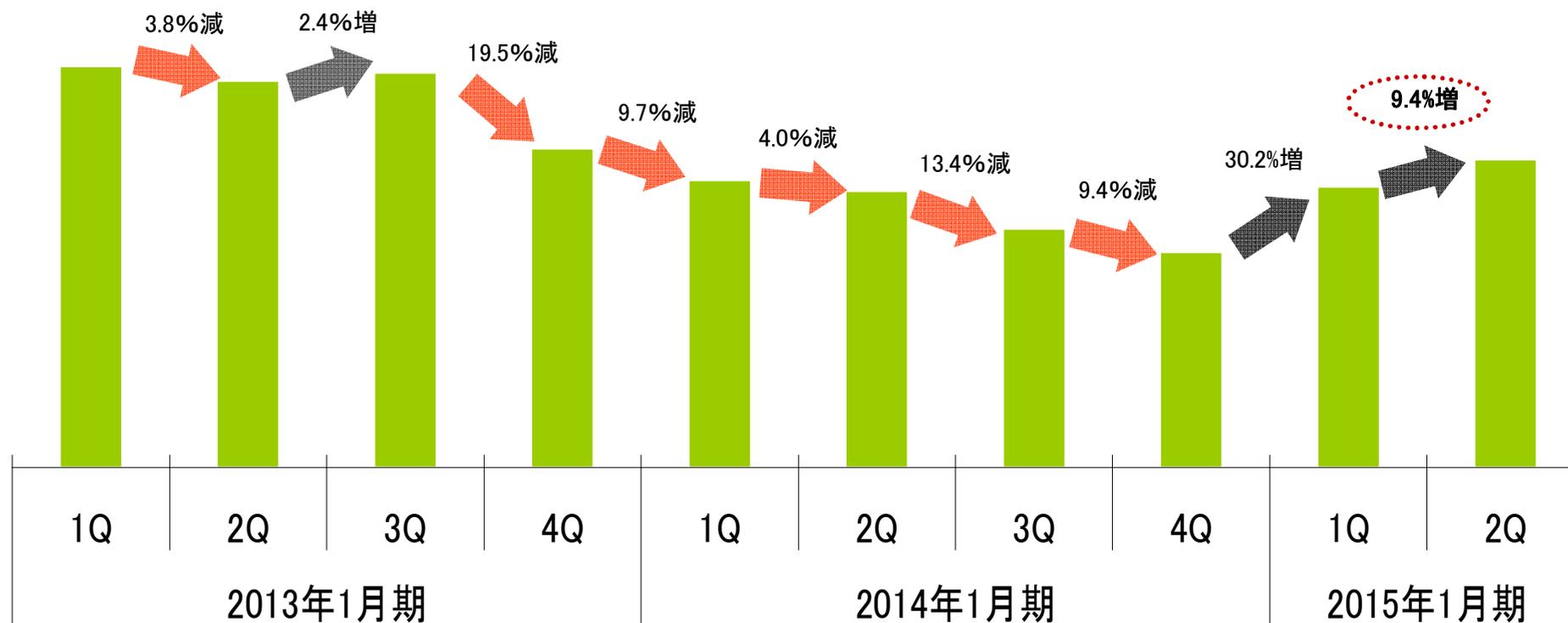
(単位:百万円・%)

	2014年1月期 第2四半期		2015年1月期 第2四半期	
	金額	前年同期 増減率	金額	前年同期 増減率
売上高	3,639	△33.0	4,199	15.4
売上総利益	1,071	△49.1	1,269	18.4
営業利益	376	△71.4	541	44.1
(営業利益率:%)	(10.3)		(12.9)	
経常利益	652	△51.2	977	49.8
税引前当期純利益	654	△50.7	954	45.8
当期純利益	506	△34.4	719	42.2
設備投資	224		261	
減価償却	286		241	
純資産	16,827		15,284	
総資産	19,135		18,091	



## 2015年1月期 第2四半期決算概要 ～ 4. 半導体関連製品事業の業績

シリコンウエハ出荷容器 売上高の推移 (四半期毎)

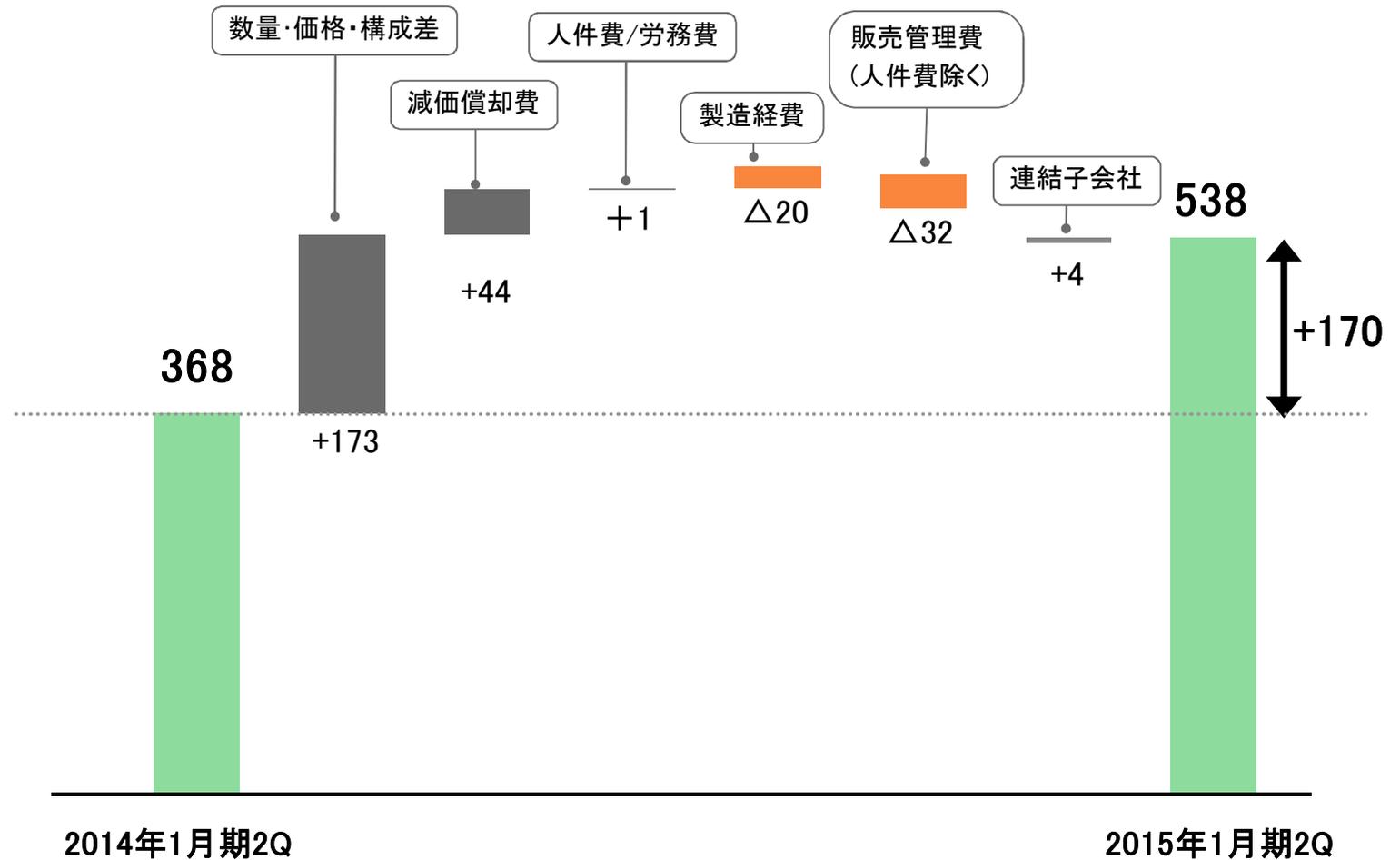




# 2015年1月期 第2四半期決算概要 ～ 5. 営業利益増減要因分析(連結)

対前年同期比

(単位:百万円)





## 2014年1月期決算概要 ～ 6. キャッシュ・フロー(連結)

### キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2014年1月期 第2四半期累計	2015年1月期 第2四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	161	1,222
(内)減価償却前税引前利益	746	970
(内)法人税の支払額又は還付額	△420	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,490	4
(内)固定資産の取得による支出	△390	△299
(内)3ヶ月超定期預金の増減額(△は増加)	1,800	500
(内)投資有価証券の取得による支出	△0	△458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△467	△296
(内)配当金支払	△404	△269
(内)有利子負債の増減額	△62	△27
キャッシュ・フロー	1,184	930

	2014年1月期 第2四半期累計	2015年1月期 第2四半期累計	差 額
キャッシュ・フロー残高	6,538	5,224	△1,314
+3ヶ月超定期預金残高	3,800	3,100	△700
現金及び預金残高	10,338	8,324	△2,014

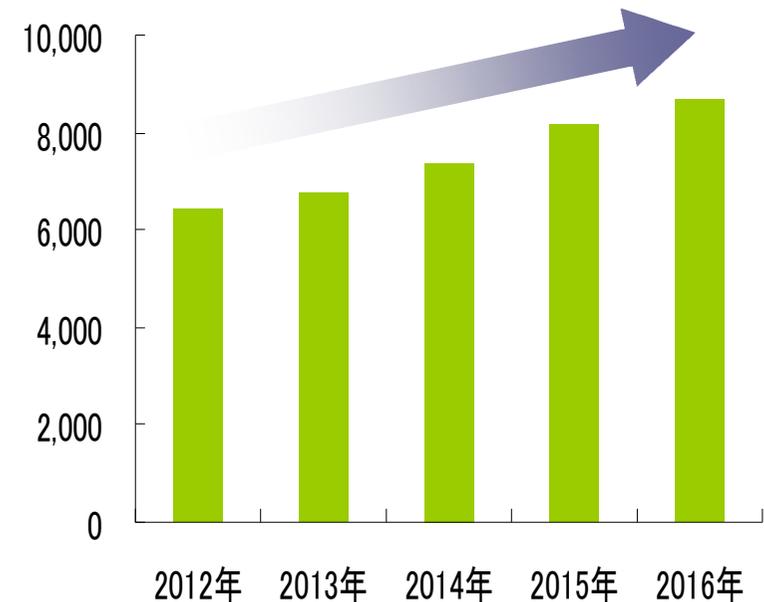


# 2015年1月期業績予想 ～1. 業績予想サマリー

## 売上高

- 世界全体の半導体市場規模は、景気循環の影響を受けながらも、マクロ的には緩やかな拡大を続けていく見通しです。
- 当社主力製品FOSBによって搬送される300mmウエハはシリコンウエハ市場の牽引役であり、今後も伸長を続けると予想されています。また、小口径ウエハからの移行や、生産用途の拡大等により、一層裾野を広げていく見通しであります。
- 上期業績は、モバイル分野を牽引役としてウエハ市場が活況であった影響もあり、堅調に推移しました。
- 下期業績は、在庫調整局面への突入と主力製品FOSBのリユース率上昇を予測し、厳しいものと見ております。

■300mmシリコンウエハ出荷面積予測(100万平方インチ)



出典: 弊社推測

## 営業利益、経常利益

- 当社は品質向上と更なるコスト削減による競争力の強化を図ってまいります。
- グループでのコラボレーションを強化し、新分野展開、更なるコストダウンを実施します。
- 成形機事業では、市場動向を注視し、付加価値の高い特殊機に重点を置き、利益の確保に注力してまいります。

## 2015年1月期業績予想 ～2. 業績予想

### 損益計算書(連結)

(単位:百万円・%)

	2014年1月期 通期累計		2015年1月期			
	金額	前期 増減率	第2四半期累計		通期累計	
			金額	前年同期 増減率	金額	前期 増減率
売上高	8,357	△28.0	4,799	16.8	8,850	5.9
営業利益	573	△74.0	538	46.2	610	6.4
経常利益	733	△67.8	687	53.5	770	5.0
(当期)純利益	442	△69.0	500	65.7	580	30.9

### 事業別売上高

(単位:百万円・%)

	2015年1月期 通期累計			2015年1月期					
	金額	構成比	前期 増減率	第2四半期累計			通期累計		
				金額	構成比	前年同期 増減率	金額	構成比	前期 増減率
プラスチック成形事業	7,198	86.1	△28.1	4,356	90.8	19.7	7,780	87.9	8.1
半導体関連	6,469	77.4	△32.8	4,010	83.6	15.5	7,120	80.4	10.1
その他	729	8.7	86.7	345	7.2	107.9	660	7.5	△9.5
成形機事業	1,158	13.9	△27.5	443	9.2	△5.9	1,070	12.1	△7.7
合計	8,357	100.0	△28.0	4,799	100.0	16.8	8,850	100.0	5.9

■ 今年度の配当金は、1株につき中間配当10円、期末配当10円の年間配当20円を予定しております。



# 経営戦略 ～基本方針

## 1. 現存事業の競争力強化

コスト削減の徹底と  
品質の造り込みにより、  
市場でのポジションを  
維持・向上。

	【プラスチック成形事業】		【成形機事業】
	工程内容器	出荷容器	樹脂・金属加工
	当社コア技術を 応用展開し 新製品開発、 販売チャネル拡大	<u>300mm</u> シェア確保  <u>450mm</u> 市場を注視し覇権獲得	グループ内での 技術連携 による事業拡大  ・柱となる商品確立 ～汎用・LIM・TF +装置  ・堅型の特長を 活かせる特殊機

## 2. 新たな収益源の構築

現存事業で培った技術、獲得した資金、  
収集した情報等を活かし、  
新たな収益源となるべき  
新製品開発・新事業構築に取り組む。

新製品開発	新事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内技術の深化</li> <li>・グループ間連携による新分野開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現存事業以外のドメイン拡大・多角化</li> <li>・内外のリソース活用 【外部】業務提携／M&amp;A等 【内部】自社開発</li> </ul>

## 3. グループ基盤の強化

ミライアルグループが保有する、物的資産、金融資産等の「見える資産」を活用し、  
人材、技術、お客様との信頼関係等の「見えない資産」の強化に鋭意取り組む。



# 本日はありがとうございました

## 「ミライアルの未来」

明日に向かって

## 「未来を見つめ」「未来を考え」「未来を創る」

夢と創造に挑戦

### IR問い合わせ窓口

ミライアル株式会社 経理部

電話:03-3986-3782 FAX:03-3986-3853 E-Mail:investor\_relations-m@miraial.co.jp

#### <将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。